塗装仕様

※下記の各数値は、全て標準のものです。被塗物の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などにより増減しますので、あらかじめ試し塗りをして確認してください。
※旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

新設の場合

	材　料	作　業	塗り重ね乾燥時間	摘　要
素地調整	サンドペーパー ブラシ、ウエスなど	ごみ、砂じん、油脂分などをサンドペーパー、ウエスなどで除去し乾燥した清浄な面とする。	―	
木部保護着色	溶剤系外部用木材保護着色剤	各商品の施工仕様に準ずる。	12時間以上	乾燥は通常24時間（23℃）低温・多湿時は3～4日
上塗り①	ファインウレタンU100 木部用クリヤー	はけ・ローラー塗り	2時間以上	0.09～0.13 kg/m^2/回
上塗り②	ファインウレタンU100 木部用クリヤー	はけ・ローラー塗り	2時間以上	0.09～0.13 kg/m^2/回

塗り替え外部の場合

	材　料	作　業	塗り重ね乾燥時間	摘　要
剥　離	木部用剥離剤	古塗膜を剥離剤やサンドペーパーにて完全に除去する（処理後は水洗いをし、シンナーで拭き取り十分乾燥させる。）	―	
下地処理	アク洗い漂白 シミ抜き かび取り漂白	漂白剤処理をする。（処理後処理剤が残らない様水ぶき又は、洗浄機により水洗いを十分に行い、乾燥させる。）	―	
素地調整	サンドペーパー ブラシ、ウエスなど	ごみ、砂じん、油脂分などをサンドペーパー、ウエスなどで除去し乾燥した清浄な面とする。	―	
木部保護着色	溶剤系外部用木材保護着色剤	各商品の施工仕様に準ずる。	12時間以上	乾燥は通常24時間（23℃）低温・多湿時は3～4日
上塗り①	ファインウレタンU100 木部用クリヤー	はけ・ローラー塗り	2時間以上	0.09～0.13 kg/m^2/回
上塗り②	ファインウレタンU100 木部用クリヤー	はけ・ローラー塗り	2時間以上	0.09～0.13 kg/m^2/回

＜注意＞
●木材中に含まれる化学成分の影響で硬化が遅くなる場合があります。又ヤニ抜きしていない木材に塗る場合、塗装後ヤニがにじみ出ることがありますので、予めシンナーなどにより取り除いてください。●塗装後しばらくの間にヤニが吹き出すことがあります。その場合はヤニが白くなってから除去してください。●素地の乾燥は十分行ってください。（含水率　20%以下とする）●ファインウレタンU100木部用クリヤーには木材の防腐効果は含まれておりません。●外部でのオイルステインへの適用は避けてください。

希釈率：ファインウレタンU100木部用クリヤー　塗料用シンナーA　5～10%

古材初塗装の場合

	材　料	作　業	塗り重ね乾燥時間	摘　要
下地処理	アク洗い漂白 シミ抜き かび取り漂白	漂白剤処理をする。（処理後処理剤が残らない様水ぶき又は、洗浄機により水洗いを十分に行い、乾燥させる。）	―	
素地調整	サンドペーパー ブラシ、ウエスなど	ごみ、砂じん、油脂分などをサンドペーパー、ウエスなどで除去し乾燥した清浄な面とする。	―	
木部保護着色	溶剤系外部用木材保護着色剤	各商品の施工仕様に準ずる。	12時間以上	乾燥は通常24時間（23℃）低温・多湿時は3～4日
上塗り①	ファインウレタンU100 木部用クリヤー	はけ・ローラー塗り	2時間以上	0.09～0.13 kg/m^2/回
上塗り②	ファインウレタンU100 木部用クリヤー	はけ・ローラー塗り	2時間以上	0.09～0.13 kg/m^2/回

玄関ドアなどの仕上げ

①新設の場合は素地調整の工程より行ってください。
②古材初塗装の場合は下地処理の工程より行ってください。
③塗り替え旧膜のある場合は剥離の工程より行ってください。

		材　料	作　業	塗り重ね乾燥時間	摘　要
剥　離		木部用剥離剤	古塗膜を剥離剤やサンドペーパーにて完全に除去する（処理後は水洗いをし、シンナーで拭き取り十分乾燥させる。）	―	
下地処理		アク洗い漂白 シミ抜き かび取り漂白	漂白剤処理をする。（処理後処理剤が残らない様水ぶき又は、洗浄機により水洗いを十分に行い、乾燥させる。）	―	
素地調整		サンドペーパー ブラシ、ウエスなど	ごみ、砂じん、油脂分などをサンドペーパー、ウエスなどで除去し乾燥した清浄な面とする。	―	
着色	外部用	溶剤系外部用木材保護着色剤	商品の施工仕様に準ずる。	12時間以上	乾燥は通常24時間（23℃）低温・多湿時は3～4日
	内部用	水性・アルコール系着色剤	各商品の施工仕様に準ずる。	―	各社仕様による
上塗り①		ファインウレタンU100 木部用クリヤー	はけ・ローラー塗り	2時間以上	0.09～0.13 kg/m^2/回
上塗り②		ファインウレタンU100 木部用クリヤー	はけ・ローラー塗り	2時間以上	0.09～0.13 kg/m^2/回

安全衛生上の注意事項　＜ニッペファインウレタンU100 木部用クリヤーつや有り塗料液＞

・本来の用途以外に使用しないでください。
・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
・熱／火花／炎／高温のもののような着火源から遠ざけてください。－禁煙です。
・容器を密閉してください。
・容器および受器を接地してください。
・防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
・火花を発生しない工具を使用してください。
・粉じん／ガス／蒸気／スプレーなどを吸入しないでください。
・必要なとき以外は、環境への放出を避けてください。
・汚染された作業衣は密封袋に入れて作業場から出してください。
・取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
・適切な保護手袋／防毒マスクまたは防塵マスク／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
・飲み込んだ場合：気分が悪いときは、医師に連絡してください。口をすすいでください。
・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
・眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
・皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
・皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
・取り扱った後、手を洗ってください。
・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
・直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
・粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
・暴露したとき、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
・緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
・火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
・水を消火に使用しない。適切な消火剤として、粉末、乾燥砂がある。
・容器からこぼれたときには、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
・施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
・直射日光や水濡れは厳禁です。
・塗料などの缶の積み重ねは3段までとしてください。
・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。
・内容物／容器を廃棄するときには、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄するときには、産業廃棄物として処理してください。
・容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
※上記の表示は、一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート（MSDS）をご参照ください。
□本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危　険	危険有害性情報
	引火性液体および蒸気／皮膚刺激／強い眼刺激／アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ／発がんのおそれの疑い／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／水生生物に有害（急性）／長期的影響により水生生物に有害

日本ペイント株式会社
お客さまセンター
☎03-3740-1120
☎06-6455-9113
http://www.nipponpaint.co.jp/

●当社は2011年3月現在、ISO14001を全事業所で認証取得しています。
●このカタログは、再生紙を使用しています。

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
※本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
※© Copyright 2011 NIPPON PAINT Co.,Ltd All right reserved.

カタログNo.
NP-O151
KB110304T
2011年3月現在

ニッペ　ターペン可溶2液形ウレタン樹脂塗料

ファインウレタンU100

FINE URETHAN U100　木部用クリヤー

Basic & New
NIPPON PAINT

（社）日本塗料工業会登録
ホルムアルデヒド放散等級　F☆☆☆☆
居室内外での使用面積制限はありません

木部用クリヤーのウレタンクリヤーです。

いままでの常識

◆いままでどんな塗料も、塗るとワレたり、ハガレたりするから、木には塗らないことに決めていた。
でもお施主は塗って欲しいと言う。

◆ウレタンクリヤーは強い塗膜と思っているのに、なぜ木には簡単にワレてしまうのか不思議に思っている。

こんないいクリヤーが欲しい

◆木材保護着色剤だけではすぐ変色するので、上に塗れて、
ワレない、ハガレない。

◆はけ目が立たず、塗りやすい。

◆肉持ちがよくて、つやが良い。

ファインウレタンU100木部用クリヤーの塗膜

NADターペン可溶形ですので、シンナーが塗料用シンナーです。

にじまない状態

NADアクリルウレタンは、塗料（乳白色）→塗膜（無色透明）が
鮮映塗膜に変身し紫外線による日焼けや白木の変色を防ぎます。

使用上の注意事項

1. 希釈には必ず塗料用シンナーAを使用してください。
2. 素地の乾燥は十分に行ってください（含水率20%以下とする）。
3. 塗料が皮膚に付着したら、速やかにシンナーで拭き取り、水洗いしてください。
4. 保管は、直射日光の当たる場所や、湿気の多い所を避けてください。
   また高温（50℃以上）の場所は絶対に避けてください。
5. 降雨、積雪、強風が予想される場合には塗装を避けてください。
6. 塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上または結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
7. 2液形のため、可使時間以内に使用してください。
8. 使用後は密栓し冷暗所に保管してください。
9. 塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
10. ご自分で着色される時は、耐候性のよい外部用顔料系万能着色剤を3%以内にてご使用ください。
    （予めご確認の上塗装してください）
11. オイルステインは耐候性が良くないので、外部でのご使用には適しておりません。
12. 外部に塗装する際には、必ず溶剤系外部用木材保護着色剤を塗装してからご使用ください。

荷　姿

	4 kgセット	15 kgセット
つ や 有 り	塗　料　液 3.6kg 木部用硬化剤 0.4kg	塗　料　液 13.5kg 木部用硬化剤　1.5kg
半 つ や 消 し	塗　料　液 3.6kg 木部用硬化剤 0.4kg	塗　料　液 13.5kg 木部用硬化剤　1.5kg
全 つ や 消 し	塗　料　液 3.6kg 木部用硬化剤 0.4kg	塗　料　液 13.5kg 木部用硬化剤　1.5kg

表　示

危険物表示:
第4類
第2石油類
非水溶性
有機溶剤区分:
第3種等

④シミ抜き

⑤かび取り

⑥研　摩

⑦木部保護着色

⑨ファインウレタン
木部用クリヤー2回目

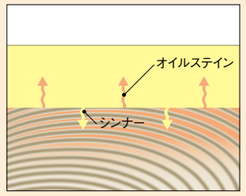
⑧ファインウレタン
木部用クリヤー1回目

内　部

なぜ？

どうしてオイルステインの上は塗れないのでしょうか？

従来のクリヤーの塗膜



シンナーに強溶剤が多く、すぐに着色剤が溶け出す。

にじんだ状態

どうしてよい白木に塗る塗料がないのでしょうか？

ウレタン化油やアルキド樹脂は樹脂ワニスが微黄色です。

施工上の注意事項

使用方法

a）配　合：2液形のため「塗料液／硬化剤=9／1（重量比）」に混合し、十分に撹拌してください。

b）希釈剤：塗料用シンナーA
冬期など乾燥が遅れる時は塗料用シンナーSAをご使用ください。

c）標準塗付量及び希釈率（ローラー・はけ塗り）
「素地調整」
ごみ、砂じん、油脂分などの付着物をサンドペーパー・ウエスなどで除去し乾燥した清浄な面にしてください。

◆塗料名：ファインウレタンU100木部用クリヤー
◆標準塗付量（kg/m²/回）：0.09～0.13
◆塗り回数：2回
◆塗り重ね乾燥時間:2時間以上（23℃）
◆シンナー名：塗料用シンナーA　◆塗装方法：はけ・ローラー
◆希釈率（%）：5～10　◆標準膜厚（μm）：25

「注意」 ●木材中に含まれる化学成分の影響で硬化が遅くなる場合があります。又ヤニ抜きしていない木材に塗る場合、塗装後ヤニがにじみ出ることがありますので、予めシンナーなどにより取り除いてください。●塗装後しばらくの間にヤニが吹き出すことがあります。その場合はヤニが白くなってから除去してください。

※上記塗付量は標準的数値です。
被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

d）ポットライフ：10時間以内（23℃）
※ポットライフは施工時の気温、保管状態、シンナー希釈割合などによって異なります。
※主剤:硬化剤を混合した塗料は、必ずその日のうちに使いきってください。

e）乾燥時間

気　温（℃）	5～10℃	23℃	30℃
指触乾燥	40分	20分	10分
半硬化乾燥	1時間	40分	20分

（1）施工時の環境、シンナー希釈率などにより異なります。
（2）風（通風）のある時は、さらに乾燥時間が短くなります。

f）用　途：軒天、飾柱、ドア、戸袋、破風、濡れ縁、窓枠、門扉、ベランダなど
（床、廊下、美術工芸品、床柱、陳列棚、カウンターなどには使用しないでください。室内塗装される場合には、しまりきりに時間がかかりますので乾燥性に注意してご使用ください。）

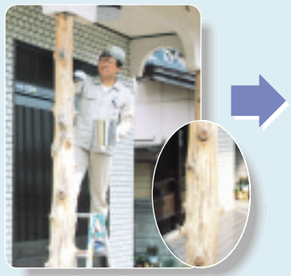
つや調整（混合比）

既存塗料＼つや調整	7分つや有り		半つや消し	3分つや有り	
つや有り	20	50	40	—	10
半つや消し	80	—	—	40	—
全つや消し	—	50	60	60	90

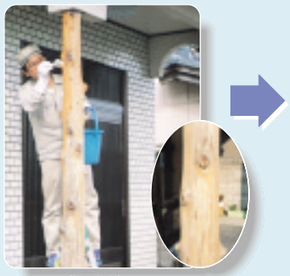
つや調整の混合比は目安です。あらかじめ試し塗りをしてご確認ください。

玄関飾柱標準塗装工程

①塗装前



②はく離



③アク洗い

ニッペ ファインウレタンU100

木部用クリヤー

5つの新技術

1 木材保護着色剤やオイルステインの上塗りに使用できます。
ターペン可溶塗料用シンナー形ですので、外部の木材保護着色剤や内部でのオイルステインのにじみを防止します。

2 塗膜が呼吸（通気性）します。
木材と同じように塗膜が呼吸（通気性）することにより、フクレを防ぎます。

3 塗膜の弾性力により木材の伸縮に追従します。
木材の伸縮に対して、塗膜の弾性（柔軟性）力がワレを防ぎます。

4 塗膜の耐候性がよく、変色しにくいです。
塗膜が紫外線を吸収・カットするのでクリヤーの黄変や木材表面の劣化や保護着色剤の変色を防ぎます。

5 塗膜の耐久性が高く、つやが長持ちします。
高性能NAD形アクリルウレタンは強靭な塗膜を形成し、雨に強く（撥水性）つやが長持ちします。

建築木部内外部用 呼吸形弾性

ニッペ ターペン可溶2液形ウレタンクリヤー

ファインウレタンU100 木部用クリヤー

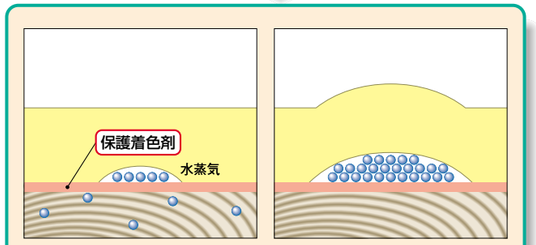
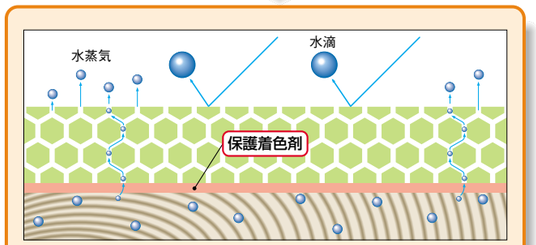
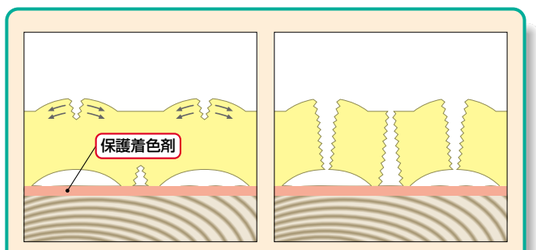
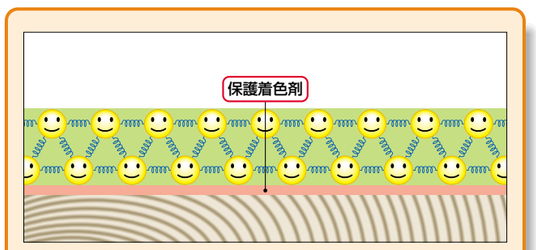
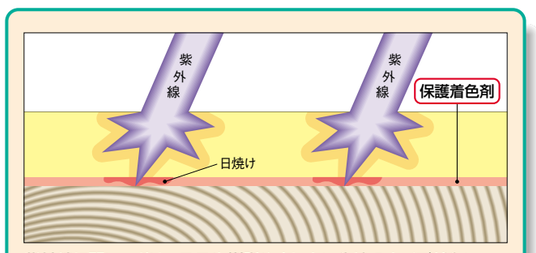
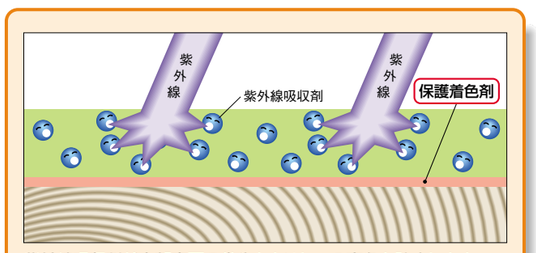
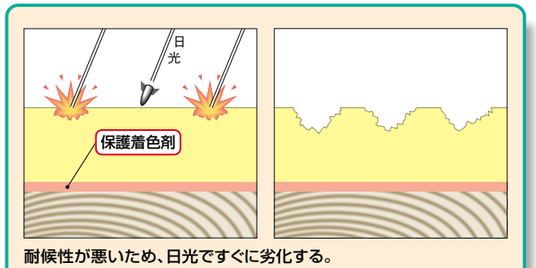
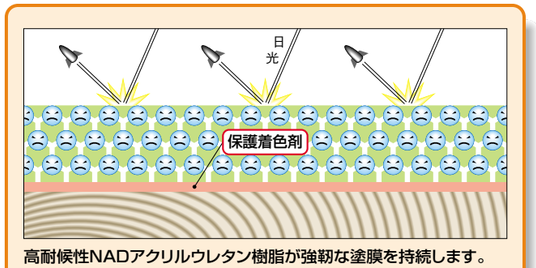
木部保護着色仕上げ用クリヤー

機 能：〔木部用保護着色剤 …… 木部の防腐、防かび、防虫効果
木部用クリヤー …… 変退色防止〕

※上記のとおり、それぞれ機能が分かれていますので、必ず仕様をまもってください。

外　部

※外部仕様では溶剤系外部用木材保護着色剤を必ず使用してください。

なぜ？	従来のクリヤーの塗膜	ファインウレタンU100木部用クリヤーの塗膜
どうして雨の当る場所がすぐにフクレたり剥がれたりするのでしょうか？	 通気性がない。	 呼吸（通気性）します。
どうして塗膜がすぐにワレてしまうのでしょうか？	 柔軟性がない。日光熱でどんどん硬くなる。	 弾性（柔軟性）力があり、木材の伸縮に追従します。
どうしてクリヤーが黄変したり保護着色剤が日焼けするのでしょうか？	 紫外線に弱い。ポリエステル樹脂やウレタン化油のタイプが多い。	 紫外線吸収剤が木部表面の劣化とクリヤーの変色を防止します。
どうしてつやがすぐなくなるのでしょうか？	 耐候性が悪いため、日光ですぐに劣化する。	 高耐候性NADアクリルウレタン樹脂が強靭な塗膜を持続します。

塗装2年後の状態